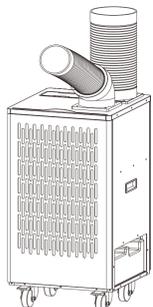


スターディスポットクーラーPR/自動首振り PSC-32J
スターディスポットクーラーPR PSC-32

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しく使っていただくため、ご使用になる前にはこの「取扱説明書」をよくお読み下さい。
尚、安全のために、警告・注意・禁止事項は必ずお守り下さい。
お読みになった後は、必要な時に再読出来るように大切に保管して下さい。



この商品は日本国内専用です。

安全上のご注意

本機を正しく安全にお使いいただくために、つぎの事項を必ずお守り下さい。
絵表示について

本体	記号は注意内容	高温注意
	記号は禁止内容	発火注意
	記号は指示内容	破損注意
取扱説明書	一般的な禁止	分解禁止
	一般的な指示	接触禁止
	電源プラグを抜く	警告を止め注意

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 電源プラグの抜き差しによる運転や停止をしない。感電やショートの原因になります。製品の上に乗りたり物を載せたりしない。転倒・落下によるケガ、こぼれた水による漏電などの原因になります。可燃性のスプレーを近くで使用しない。また、近く可燃物を置かないようにしてください。スイッチの火花などで発火の原因になります。水のつかるところでの使用禁止。
- 電源プラグは定期的に確認する。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災などの原因になります。ブレーカー付タップの取り付けが重要です。ブレーカー付タップが取り付けられていないと製品の破損や、発火の原因になります。漏電しゃ断機の取り付けが必要です。漏電しゃ断機が取り付けられていないと感電の原因になります。漏電しゃ断機の作動を定期的に確認すること。
- 空気の吸出し口や吸い込み口に布や棒などを入れない。内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。
- 電源プラグの差し込みは確実に。使用時以外は電源プラグを抜く。電源プラグを抜くときは、プラグの先端を持って抜く。使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や火災の原因になります。日常点検、手入れ時にも必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。長期使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜く。ホコリが溜まると発熱、発火の原因になります。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災の原因になります。

使用上の注意（警告）

警告

- 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定されるもの。
- 接触禁止**
濡れた手でスイッチ操作などをしない。ファンに直接手を触れないでください。また、電源プラグなどの電気部品には触れないでください。感電の原因になります。

- 分解禁止**
改造はしない。改造された場合は、保証対象外となります。専門業者以外の方は絶対に分解、修理をしない。分解、修理に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災などの原因になります。

- フィルター罩を開けたまま運転しない。機械内部に触れるとケガ・感電の原因になります。製品や機械罩に直接水をかけない。また、水を使って洗わないでください。感電や火災などの原因になります。電源コードを破損したり加工しない。重いものを載せたり、加熱したり、引っばったり、はさまんだりすると電源コードが破損し、感電や火災などの原因になります。

- 異常時は運転を停止し、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。漏電しゃ断機が作動したときは、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。無理に電源の復帰をすると、感電・火災などの原因になります。移動は専門業者にご相談ください。

- 搬入付けに不備があると、水などの漏れ、感電・火災などの原因になります。電源は専用コンセントを使用してください。電源コードの途中接続、タコ足配線などは、感電・火災などの原因になります。清掃・整備・点検のときは、元電源をしゃ断する。感電やケガ、火傷などの原因になります。

- アース線を必ず接地すること。アース付コンセントを使用してください。アース端子が無い場合はアース接地工事を行ってください。アース線がガス管、水道管、避雷針などに接続しないでください。アース接地工事が不完全ですと、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）

- 電源は専用コンセントを使用してください。また、電源コードは途中で接続したり、タコ足配線をしてしないでください。感電や発熱・火災の原因になります。異常時は運転を止めから元電源をしゃ断し、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。換気の出来る環境でご使用してください。移動する際は本体機の取っ手を使って移動してください。底部分はネジの突起が出ているため、手等を入れてください。

- 電源は専用コンセントを使用してください。また、電源コードは途中で接続したり、タコ足配線をしてしないでください。感電や発熱・火災の原因になります。異常時は運転を止めから元電源をしゃ断し、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。換気の出来る環境でご使用してください。移動する際は本体機の取っ手を使って移動してください。底部分はネジの突起が出ているため、手等を入れてください。

本製品ご使用に際してのお願い

この製品は設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがございます。

設計上の標準使用期間 5年

項目	条件	条件
使用環境	使用条件	100V 50/60Hz 定格消費電力
	湿度	35 度
	温度	相対湿度 65%
想定時間	一日あたりの使用時間	8 時間
	一日の使用回数	5 回
	一年間の使用回数	110 日
	首振り運転の割合	100%

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間のことをいいます。

※製品の保証期間とは異なるものですのでご注意ください。
ご注意
・本製品は、設計標準使用期間を「5年」と算定しており、適切な点検をすることなく、その期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがございます。

・本製品の設計標準使用期間は、上記使用条件を想定して、当社において耐久試験等を行った結果算出された数値等に基づき、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を最終として設計標準使用期間を設定しております。本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じることが多くなることが予想されます。

・設計標準使用期間内であっても製品を目的外の用途で使用された場合、または、取扱説明書の注意・警告にて禁止された環境でご使用された場合は、製品の破損や重大事故発生のおそれが高まるので、そのようなご使用はお控えいただくようお願いいたします。設計標準使用期間内であっても製品を目的外の用途で使用された場合、または、取扱説明書の注意・警告にて禁止された環境でご使用された場合は、製品の破損や重大事故発生のおそれが高まるので、そのようなご使用はお控えいただくようお願いいたします。

仕様

型 式	PSC-32/PSC-32J
電 源	単相100V 50/60Hz
冷 房 能 力kW	2.5/3.0
消費電力（冷房）kW	1.1/1.35
消費電力（暖房）kW	
定格電流（冷房）kW	11.2/13.5
冷 房 使 用 環 境	18～55℃
圧 縮 機	全閉ロータリー一定格出力0.75kW
冷 媒	HFC R32 地球温暖化係数：GWP675
冷 媒 封 入 量g	300
圧縮機保護装置	オーバークロードプロテクター
除湿水処理方法	5リットルドレン用ポリタンク
外形寸法	W405xD430xH825mm（ダクト含まず）
電 源 コ ー ド	約2m
質 量	約47kg

※上記冷房能力や電気特性は周囲温度 35℃ 相対湿度 60% の条件で換気運転時の値です。

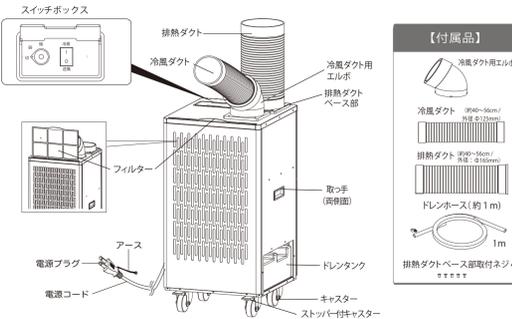
注意

- 運転後、冷媒が落ちるまで3時間以上時間を置いてから電源を入れてください。
- スイッチを「0」にした直後、すぐに運転を再開しないでください。必ず3分以上お待ちになってから運転をおこなってください。保護機能が働き、冷えない（冷風がない）場合があります。
- 電圧の低下などによる過電流や異常過熱から圧縮機（コンプレッサ）を保護するために保護機能（オーバークロードプロテクター）が作動します。

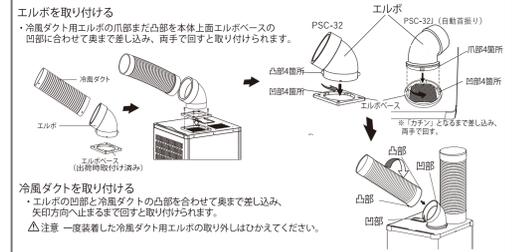
廃棄について

本製品はフロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。廃棄するときは下記にご注意ください。
※本製品は、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用範囲ではありません。廃棄の場合は、専門の回収業者に委託し適切な処理してください。廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口にご相談ください。

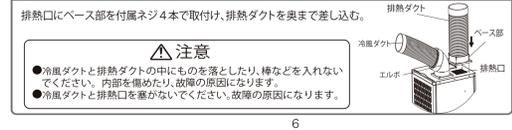
各部名称と機能



冷風ダクトの取付け

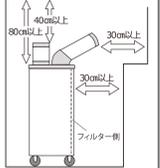


排熱ダクトの取付け



本体の設置

- フィルター・冷風ダクトは吹き出し口から30cm以上、離して設置してください。
 - フィルターは前面のみですので、壁に寄せて設置できます。
- 注意**
- フィルターの前面、冷風ダクト・排熱口の吐出し方向に障害物を置かないでください。
 - 排熱口から熱風が排出されますので、熱に弱いもの等に直接熱風が当たらないように注意してください。
 - 腐蝕・酸化等、著しく金属を腐食させるガスや蒸気が存在する場所に設置しないでください。ガス漏れや、性能を低下させる恐れがあります。換気の出来る環境でご使用してください。※前輪キャスターのストッパーをロックしてからご使用ください。



正しい使い方

本体と電源の接続

- 電源は、直接コンセントへ差し込みください。
- 注意**
- 電源は直接コンセントからとるのが望ましいのですが、やむを得ず延長コードをご使用になる場合は、右表に従ってご使用ください。
延長コードが細かったり、長すぎたりすると電圧降下により冷風が出ないことや運転しない場合があります。
- | | |
|-------|--------------------|
| 電線の長さ | 公称断面積 |
| 15m以内 | 2.0mm ² |
- アースネジに電源コードのアース端子を取付けてください。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）
- 注意**
- 次のところがアース線を接続しないでください。
- ・ガス管…爆発や引火の危険があります。
 - ・水道管…プラスチックの部品があり、アース効果がありません。
 - ・避雷針・電話のアース線…落雷のときに大電流が流れ危険です。
- 警告**
- 電気工事、アース工事は資格が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 労働安全衛生規則第333条、第334条および電気設備の技術基準により、漏電遮断器の取付け・接地が義務づけられています。「漏電遮断機は 15A、30mA、動作時間0.1sec以内の物をご使用ください」

操作方法 PSC-32(冷房・送風)

- 運転方法と風量調整
天板の上にあるスイッチボックスのふたを開き、運転切り替えスイッチをお好みの位置に直し運転を開始してください。
「送」で冷風風量を切り替え、「送風」機能を選択し冷房運転を開始してください。「切」位置で電源OFFになります。
- スイッチボックス
- 電源電圧 切り替えスイッチ 冷房送風スイッチ
-

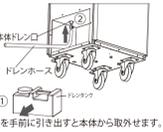
操作方法 PSC-32J(冷房・送風・自動首振り)

- 運転方法と風量調整
天板の上にあるスイッチボックスのふたを開き、運転切り替えスイッチをお好みの位置に直し運転を開始してください。
「送」で冷風風量を切り替え、「冷房/送風」機能を選択し冷房運転を開始してください。「首振り」スイッチで首振り/停止を切り替えます。「切」位置で電源OFFになります。
- スイッチボックス
- 電源電圧 切り替えスイッチ 冷房送風・首振りスイッチ
-

連続排水について

操作方法

- ドレンホースの設置
◆ドレンタンク内の水を捨てて、中を乾燥させてください。
●1時間ほど本体内部を乾燥させてください。
●ホコリがたまらないように適当なカバーをかけてください。
●部品をなくさないように、保管してください。
●芯の太さの異なる芯のところに保管し、湿度の高いところ、風雨にさらされること、直射日光の当たるところは避けてください。



お手入れと保管

お手入れ

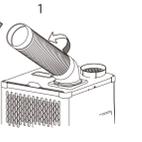
- フィルターのお手入れ
・フィルターを外せる位置まで冷風ダクトを回転させフィルターを上へ引き上げてください。
・フィルターのホコリを電気掃除機などで取り除いてください。
・汚れのひどいときは、水洗いしてください。
・フィルターは、完全に乾かしてから取り付けてください。
 - 本体のお手入れ
・やわらかい布などを水またはぬるま湯に濡し、たたくしほってから使用してください。
・汚れがひどい場合は、お所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯を使用してください。その場合、乾いた布などできれいに拭き取ってください。
→本機は18℃～55℃の範囲でご使用ください。
- 注意**
- 洗剤をかけて掃除することは、絶対にしないでください。
 - ドラッグストアなどで売られている洗剤は、ドラッグストアの表示に従ってください。
 - 虫やカビが繁殖すること、臭いを発生させる原因となります。
 - 本体が変形していたり、異常に熱い。
 - 本体が臭いにおいがする。
 - 芯の太さが異なる。



修理・保管等で取外す場合のご注意

- 冷風ダクトを取外す
本体から、冷風ダクトを取外す際は、冷風ダクトをゆっくり右側へ止まるまで回し引抜いてください。

- 注意**
- 一度装着した冷風ダクト用エルボの取外しは、ひかえてください。



お手入れと保管（つづき）

保管

- 「お手入れ」方法に従って、お手入れしてください。
 - ドレンタンク内の水を捨てて、中を乾燥させてください。
 - 1時間ほど本体内部を乾燥させてください。
 - ホコリがたまらないように適当なカバーをかけてください。
 - 部品をなくさないように、保管してください。
 - 芯の太さの異なる芯のところに保管し、湿度の高いところ、風雨にさらされること、直射日光の当たるところは避けてください。
- 注意**
- 保管するときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - 感電やケガをする原因となります。
 - 本機を確認して保管しないでください。
 - 再始動のとき、コンプレッサなどの故障の原因になります。

※熱交換器、シロコファンなどの内部掃除は、お買い上げの販売店または保証書に記載されている当社「商品」についての全般のご相談窓口にお問い合わせください。

「故障かな？」と思ったら

修理を依頼される前にお確かめください。

症 状	お確かめください
スイッチを入れても運転しない	電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか？ 停電ではありませんか？ ブレーカーが切れていませんか？ →一度電源を切り、3分以上待ってから再運転してください。
冷えない	保護機能（オーバークロードプロテクター）が作動中ではありませんか？ フィルター・冷風ダクト・排熱口が障害物でふさがれていませんか？ フィルターが汚れていませんか？ →本機は18℃～55℃の範囲でご使用ください。
水が濡れる	ドレン口が詰まっていますか？ ドレンタンクが満水ではありませんか？ ドレンホースが詰まっていますか？ ドレンタンクが正しくセットされていますか？ 周囲の湿度が55%を超えていませんか？
霜が付く	周囲の湿度が18℃未満ではありませんか？ →本機は18℃～55℃の範囲でご使用ください。 フィルターが汚れていませんか？

次のような場合は点検・修理が必要です。

- 長年ご使用のスポットクーラーは点検を！
- ご使用の際このようなことはありませんか？
- スイッチを入れても扇を運転しないことがある。
 - 運転中に異常な音が聴かれる。
 - 本体が変形していたり、異常に熱い。
 - 本体が臭いにおいがする。
 - 芯の太さが異なる。
- ご使用中止
- 故障や事故防止のため、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてからお買い上げの販売店にご相談ください。
- ※お客様ご自身で修理されたら、お買い上げの保証がなくなります。保証期間が満了している場合は、必ず保証書をご確認ください。

保証とアフターサービス（必ずお読み下さい）

保 証 書	修理を依頼されるときは
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確り済ませ、販売店よりお取り扱って頂く。内容をよくお読みいただいた上で、大切に保管してください。	●保証期間中は修理に際しては保証書をご提示下さい。保証書の規定に従って、修理させていただきます。
ご不明な点や修理に関するご相談は、修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせ下さい。	●保証期間が終了したときは修理すれば使用出来る場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

保 証 書

【持込修理】
本書は、本書記載内容（無料修理規定に基づき）で無料修理を行うことをご約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。

（無料修理規定）

- 取扱い説明書、本体タグラベル等の注意事項に従った正常な使用状態で通電不能や故障した場合には、お買い上げの販売店にお届け下さい。
- 保証期間中に修理で無償修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼下さい。
- ご依頼の場合は事前に買い上げの販売店にご相談下さい。
- 本証は電気部品においてのみ有効です。
- 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
(イ) 使用上の誤り (ロ) 不当な修理や改造による故障及び損傷
(ハ) お買い上げ後の落雷等による故障及び損傷
(ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変や異常電圧による故障及び損傷
(ホ) 本書の提示がない場合
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
6. 修理は基本的に不具合部品のみの別交換対応させていただきます。
7. 保証書は日本国内においてのみ有効です。前記しないよう大切に保管して下さい。

プロモート株式会社

〒566-0020 大阪府東淀川区2丁目3番18号
お客様相談窓口 ☎06-6663-9066 【受付時間】10:00～12:00・13:00～17:00（土、日、祝日を除く）